

# Stay Smile

ステイ・スマイル

町新規就農支援事業

## A group of four people, three men and one woman, are standing in a field of large green plants, likely a vegetable field. They are all smiling and looking towards the camera. The man on the far left is wearing a purple polo shirt and dark pants. The man next to him is wearing a white polo shirt, a blue baseball cap, and a black fanny pack. The man next to him is wearing a black polo shirt and green pants. The woman on the far right is wearing a light blue jacket and white pants. In the background, there are green trees and blue mountains under a cloudy sky.



信州富士見町

# 富士見の日

## 第5回 フォトコンテスト

テーマ 私にとっておきの富士見町

子供も大人も、誰でも応募できます。

写真を撮るのは、楽しいです！  
フィルムカメラ・デジタルカメラ・スマートフォン、  
撮影できれば何でもOK。まずは、楽しむこと♪  
その楽しさは写真に映し出されます。

あなたのにとっておきの写真を楽しみにしています。



**私にとっておきの富士見町**

※参加：撮影時期、撮影対象の指定はありません。  
※いずれも富士見町に在住し、18歳以上で、写真の撮影がうまい人で、  
あなたのにとっておきの富士見町を撮影してください。

**平成29年 4月1日（土）～平成30年 1月26日（金） 必着**

四ツ間まではインクジェット出力A4サイズ（郵送用紙は不可）

1作品につき、応募票を1枚用ひ付け、下記応募先にご郵送ください。  
 個人：近藤（ふと）のり子 住所：〒463-0017 愛知県豊田市長瀬1-1-1  
 〒999-0211 長野県田代郡富士見町栄町 4634-224 富士見町観光協会  
 電話 0266-62-5757 FAX 0266-62-7747 E-mail fujiiman@po33.niv.ne.jp

主催：富士見町観光協会 後援：富士見町

## 町総合防災訓練を実施します！

大規模災害はいつ発生するか分かりません。また、近年、台風やゲリラ豪雨による災害が増加しています。

町では、災害に備え、災害発生時に被害を最小限にとどめるため、住民・自主防災組織・行政機関及び防災関連機関が緊密に連携して、大規模災害に対応できるよう総合防災訓練を実施します。

【実施日】 9月3日(日) 午前8時～

### 【主な訓練内容】

- ・町医師会、富士見高原病院、町職員による救護所開設及びトリアージ訓練
- ・諏訪広域消防富士見消防署及び富士見町消防団による負傷者搬送訓練
- ・町職員による避難所開設訓練及び日赤奉仕団による炊き出し訓練
- ・救助犬訓練士協会、富士見町消防団による連携した救助訓練
- ・町建設事業協同組合及び町水道事業協同組合による訓練

### 【地域を守るために自らできること】

#### ●安否確認

隣近所で声をかけ合い、安否を確認しましょう。

#### ●初期消火活動

出火したら隣近所で協力してバケツリレー等で延焼防止に努めましょう。

#### ●救助作業

建物の下敷きになっている人がいたら隣近所の人と協力して救出しましょう。

#### ●負傷者搬送

けが人がいたら応急手当をしましょう。

#### ●隣近所のおつきあい

日頃から地域でコミュニケーションをとりましょう。

### 【防災ガイドブックの活用】

配布してあります「防災ガイドブック」をもう一度読んでいただき、災害に備えてください。お持ちでない方は総務課防災危機管理係へお問い合わせください。



## 民生児童委員の皆様の支援

子育てひろばAiAiは、いろいろな場面で地域の方に支えていただいています。その中のひとつに、民生委員母子児童部会の皆様のご支援があります。ここ数年は、建物の屋根に積もったカラマツの落ち葉を落とす作業や、砂場の整備などをして下さっています。今年は5月に来て下さいました。

AiAiのスタッフや利用者だけでは難しい作業も、民生児童委員の皆様など地域の方がお力を貸して下さってできていくのは、まさに子育てと同じ。親が責任をもって行う子育てですが、親だけでは足りないところに地域の力を貸していただけることで、子どもも親も育ちます。AiAi以外にも、小学校放課後のあそびばの草刈りにも委員の皆様はお力を貸して下さいました。感謝の気持ちでいっぱいです。

さらに「子育て座談会AiAiカフェ～世代間交流～」にも参加して下さいました。委員の皆様の世代の子育てと今の子育ての共通点や相違するところをおしゃべりする中で、子育てを母親がほとんど一人ですることの大変さや不自然さ、子どもへの影響などをお互いに再認識することができました。委員の皆様は、AiAiのような子育て広場が必要である理由が理解できたと感想を下さいました。これからは子育ての場に、さらにたくさんの笑顔があふれ、より多くの手が差し伸べられる地域を目指して歩みます。

